

汚染空気もウイルスも体に入れたくないなら

集塵能力























アセトアルデヒド 約0.0004

PM2.5とは

「大気中に浮遊している2.5 μ m (1 μ mは1mmの千分の1)以下の小さな粒子のことで、従来から環境基準を定めて対策を進めてき た浮遊粒子状物質(SPM:10 µm以下の粒子)よりも小さな粒子です。PM2.5は非常に小さいため(髪の毛の太さの1/30程 度)、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸系への影響に加え、循環器系への影響が心配されています。」

酸化チタン光触媒搭載空気清浄機





除菌•脱臭

光触媒である酸化チタンは、光を当 てるだけで「菌」や「におい」を無害な 物質に分解する特性があります。

バイオミクロンに搭載した独自技術 の光触媒は従来型に比べ、接着剤を 使用しない角柱形状の集合体なので 表面積が格段に広がり、高い分解能 力を発揮します。

外部研究機関による性能評価

除去率

99%以上 菌

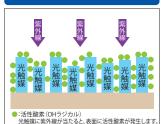
ウイルス 99%以上

試験機関: (社) 北里研究所 医療環境科学センター (財) 結核予防会 結核研究所

※同じ角柱状光触媒を搭載した機器にて測定

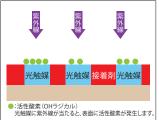
「角柱状酸化チタン光触媒」で有害物質をすばやく分解!

角柱状酸化チタン光触媒



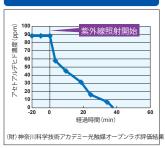
角柱状の集合体で、接着剤も使わな いので表面積が格段に大きく、分解 能力が高い。

従来型光触媒



酸化チタンが接着剤に埋もれてい るため、表面積が小さく能力を十分 に発揮できない。

アセトアルデヒド分解能力 (0.0004µn



角柱状酸化チタンの分解性能

アセトアルデヒド 約0.0004 µ m

> ナノメートル $0.001 \, \mu \, \text{m}$

ウイルス 約0.1 μ m

クロの塵や

タバコの煙

∽約0.3μm

約1.0 µ m

PM2.5

2.5 µ m以下

従来型に比べ表面積が大きく、分解スピードがアップ

集塵能力99%以上

※0.3 u mのチリ・ホコリを99%以上集塵するフィルターです。 ※フィルターの除去性能です。部屋全体への除去性能とは異なります。



高性能集塵フィルター ミクロン単位の粒子をろ過します

> ホコリやチリをイオン化し 高性能集塵フィルター 強力に除去します

イオナイザー

高電圧で通過粒子を帯電させます

リラックス

ピュアマイナスイオンで リラックス

簡単操作

自動運転にすれば

●壁掛け用金具

取扱説明書も不要なほど簡単操作



花粉

約30µm

安全へのご注意

電源電圧: A C 100 V ± 10% 50Hz/60Hz 消費電力: 急速時90W 強時25W 中時8W 静音時5W 待機時3W

/消質電力/. 点送時300W 3時付25W 中時8W 静音時3W 待機時3W 適用床頭構: 324m²(~20畳) 風 量:急速5m²/分 強2.5m³/分 中1.5m³/分 弱0.7m³/分 風量切替:手動(3段+急速1段)/自動(3段) 集塵方式: プレフィルター(PPネット) 電気式集塵(イオナイザー+高性能集塵フィルタ-イオナイザー電圧+4.5kV(無負荷)

脱臭方式:脱臭フィルター 酸化チタン光触媒 負イオン発生方式:先端電圧3±0.5kV-DC 負イオン発生量:30万個/cc以上(吹き出し口)

本体外形寸法・本体重量: 巾550mm×高さ500mm×奥240mm 約9kg(スタンド含む)

●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

黄砂

約4.0 μ m

→■取付工事が必要な場合は、販売店または専門の業者にで依頼ください。で自分で工事され、不備が ございますと、落下、破損の原因になります。

●設置方法により電源工事が必要になります。販売店または専門の業者にご相談ください。ご自分で

お問い合わせ先 ……

●ワイヤレス リモコン





アンデス電気株式会社

110-0015 東京都台東区東上野1-10-15Kビル7階 TEL.03-6680-9071 FAX.03-6689-5462 URL https://www.andes.co.jp/

販売店

■政連力点により電流工事が必要になりより。級の問因になります。
●放焼機器と併用して使用する場合は、換気してください。一酸化炭素を除去する機械ではありません。室内で薫蒸タイプの殺虫剤等を使用する場合は、空気清浄機を停止してからお使いください。機器内部に蓄積された成分が、体質等により過敏に反応し、健康に害を与えることも考えられます。

●ラッカー、ペイント等の可燃性のスプレーは、本体近くで使用しないで 留しやすい場所や漏れる恐れがある場合では使用しないでください。 、ペイント等の可燃性のスプレーは、本体近くで使用しないでください。また可燃性ガスが滞